

ご意見の要旨と当区の考え方

	計画素案 の関連頁	関連項目等	ご意見の要旨	当区の考え方
1	P.4	地域福祉をめぐる状況 町会加入率	町会加入率が近年大幅に下がっている。ワンルームマンションに住んでいる若い人が町会に入ってくれるように働きかけをしてほしい	町会加入率の低下は、当区においても地域の担い手不足につながる課題の1つであると認識しております。当区では、令和6年度に「浪速区町会加入促進アクションプラン」を策定し、町会等との協働で加入率向上に取り組んでいるところです。 地域福祉の観点からも、取組みの方向性（1）にあるように、ワンルームマンション居住者や若い世代に対して区ホームページ、SNSを利用した情報発信を展開し、支え合いや助け合いの意識づくりを進めてまいります。
2	P.12	取組みの方向性 （1）つながりを感じみんなで支え合う 地域づくり	町会の役員も高齢化してきているので新たな担い手を探してほしい	地域活動に関心をもっていただけるよう、ワンルームマンション居住者や若い世代に対して区ホームページ、SNSを利用した情報発信を行ってまいります。 さらに、新たな担い手を確保するため、大阪市包括連携協定のもと郵便局やセブンイレブンなどの生活関連施設の職員や店員の協力により、支援が必要な方を支援機関につなげていく「ゆるやかな見守り」を展開し、みんなで支え合う地域づくりを進めてまいります。
3	P.14	取組みの方向性 （2）高齢者が安心していきいきと暮らせる地域づくり	介護や認知症の相談窓口を分かりやすく知らせてほしい	介護保険や認知症をはじめ、行政機関には様々な相談窓口を設置しています。 お困りごとを抱えた方が相談先を見つけやすいように、区の広報紙などで相談機関を紹介してまいります。
4	P.20	取組みの方向性 （6）人権が尊重される地域づくり	高齢者の虐待が少なくなるよう働きかけをしてほしい	虐待の早期発見や未然防止に向け、区の広報紙やホームページを活用して虐待や認知症に関する知識や理解の普及・啓発に努めます。 高齢者等に対する虐待の原因に養護者の介護疲れや認知症への理解不足が多いとされていることから、介護、医療ケアに関する相談、認知症や精神疾患等に関する相談窓口や連絡先の情報発信に取り組めます。特に認知症初期を集中的に支援している「浪速区オレンジチーム」の認知度向上に努めてまいります。
5	P.22	取組みの方向性 （7）災害に強い福祉のまちづくり	災害も増えてきているので、見守りしあえる街づくりをしてほしい	「平時の取組みが有事の備え」と表現されるように、災害時の備えと日常的な見守りは欠かすことのできない関係だと考えております。 当区では、住民どうしが助け合い「共助」による災害支援が円滑に行われるよう、地域の防災訓練等において、支援が必要な方の安否確認訓練を取り入れるなど、地域における共助の具体的な体制づくりを支援してまいります。